講義室階および非常階段内等の安全確認情報収集訓練説明資料（情報収集班）

訓練内容

　発災直後からの緊急地震速報・リアルタイム地震観測システム活用訓練のあと、速やかに非常階段内、非常電話の脱落確認を行いながら、指定避難階に参集します。そして指定避難階で2グループ（Aグループ、Bグループ）に分かれます。Aグループは指定避難階にとどまり、指定避難所の安全情報、避難状況、安否確認状況を収集し、Bグループや大学本部へ無線機を使って情報伝達をします。Bグループは、指定避難階から下層階へ移動し、非常階段内、非常電話の脱落確認をしながら防災センターへ行き、Aグループからの指定避難所の安全情報などを無線機を使って収集し、防災センター職員へ報告します。非常階段内および指定避難階の安全情報は、防災センター職員から全館非常放送され、高層階からの避難の判断材料として使用されます。

訓練参加者

Aグループ

管財課・豊泉課長（無線機（1ch使用、予備：2～4ch）を携帯）

管財課・加瀬

Bグループ

　新宿教務課・杉原課長補佐（無線機（1ch使用、予備：2～4ch）を携帯）

入学課・及川

訓練の主な流れ（※訓練の進捗状況により下記時間が前後することもあります）

13時30分まで：通常業務

13時30分：首都直下地震発生

13時30分から13時35分頃：緊急地震速報・リアルタイム地震観測ｼｽﾃﾑ活用訓練に参加

13時35分頃から13時50分頃：A・Bグループに分かれ非常階段内の安全確認・非常電話の脱落確認

13時50分頃：8階指定避難階で合流、状況報告、A・Bグループに分かれ情報収集開始

※13時50分頃：学長より館内アナウンス（大学本部の立ち上げアナウンス）

13時50分頃から14時頃：無線機での情報伝達・共有、防災センターへの報告

　Aグループ：指定避難所の安全確認、Bグループへ情報伝達

Bグループ：防災センターへ指定避難所・非常階段の安全確認情報の報告(駆けつけ)

※14時前：防災センターより指定避難所・非常階段の安全情報アナウンス、緊急通報情報に関するアナウンス

14時頃から14時10分頃：

Aグループ：指定避難所の避難状況、安否確認状況の収集、Bグループへ情報伝達

Bグループ：防災センター、警備室での情報収集

14時10分頃から14時20分頃：A、Bグループは大学本部へ参集、状況報告

14時20分頃から16時：体験型訓練等の情報収集開始、大学本部等への状況報告

発災対応訓練に関連する各担当の主な訓練の流れ

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 想定時間 | 発災対応型訓練(研究室階、事務室階) | 警備室 | 防災センター | 緊急対応班 | 情報収集班 |
| 13：00 | 通常業務・講義 |
| 13：30 | 緊急地震速報・リアルタイム地震観測システム活用訓練 |
| 自己防衛、安全確保 | 自己防衛、安全確保 | 館内アナウンス | 自己防衛、安全確保 | 自己防衛、安全確保 |
| 13：35 | 発災対応型訓練開始 | 緊急通報情報の収集開始(IP電話、無線機) | 緊急通報情報の収集開始(非常電話) | 担当講義フロア参集 | 指定避難所、非常階段の安全確認情報の収集開始 |
| 13：40 |  |  |  | 教員・学生の安全確認、指定避難所へ避難誘導開始 |  |
| 13：50 | 大学本部の立ち上げアナウンス |
| 大学本部立ち上げ確認 | 大学本部立ち上げ確認 | 学長より館内アナウンス | 大学本部立ち上げ確認 | 大学本部立ち上げ確認 |
| 13：55 | 大学本部・警備室等へ発災対応状況報告(無線機) | 発災対応状況確認緊急通報情報報告(業務無線) | (情報収集班)指定避難所・非常階段の安全確認情報把握(警備室)緊急通報情報把握 |  | 防災センターへ指定避難所・非常階段の安全確認情報報告(駆けつけ) |
| 指定避難所・非常階段の安全情報アナウンス、緊急通報情報に関するアナウンス |
| 指定避難所・非常階段の安全情報、緊急通報情報確認 | 指定避難所・非常階段の安全情報、緊急通報情報確認 | 館内アナウンス | 緊急通報情報確認 | 緊急通報情報確認 |
| 14：00 | ・指定避難所への避難・大学本部・警備室等へ避難状況報告(無線機) | 情報収集班へ状況報告 | 情報収集班へ状況報告 | 高層階等からの避難者を指定避難所へ誘導開始 | (防災センター、警備室)情報収集 |
| 14：10 | 安否確認 | 大学本部からの指示に基づいた対応 | 訓練終了通常業務 |  | 大学本部へ参集、状況報告(駆けつけ) |
| 14：20 |  |  |  | 大学本部へ状況報告(駆けつけ) |  |
| 14：30 | 体験型訓練等開始 |  | (エステック防災訓練開始) | 体験型訓練等の支援開始 | 体験型訓練等の情報収集開始、大学本部等への状況報告 |
| 14：40 |  |  |  |  |  |
| 14：50 |  |  |  |  |  |
| 15：00 |  | 訓練終了通常業務 |  |  |  |
| 15：30 |  |  |  |  |  |
| 16：00 | 訓練終了 |  |  | 訓練終了 | 訓練終了 |

訓練詳細

13時30分から13時35分頃：緊急地震速報・リアルタイム地震観測システム活用訓練

①緊急地震速報を活用したエレベータの最寄階への自動停止（閉じこめ対策）

　※13時30分から14時30分までエレベータは停止

②リアルタイム地震観測システムによる新宿校舎の被害状況のモニタリング

③防災センターより安全の確保やパニック防止を目的とした館内アナウンス

④キャンパス点検マップを活用した自己防衛、教職員による危険箇所からの退避指示

⑤通常照明の消灯・非常灯の点灯

　※通常照明は、13時30分から14時30分まで消灯（ただし、B2階、B1階、1階は除く）

13時35分頃から13時50分頃：非常階段内の安全確認・非常電話の脱落確認

Aグループ：豊泉、加瀬

　①大学災害対策本部ジャンパー（情報収集班）を着用してください。

　②豊泉さんは、無線機（1ch使用、予備：2～4ch）を持参してください。

③京王プラザホテル側の非常階段をおりながら、非常階段内の安全確認と、屋内消火栓内に設置された非常電話の脱落確認を行ってください。なお、11階からは非常階段が二手に分かれるので、それぞれの確認を行ってください。

Bグループ：杉原、及川

①大学災害対策本部ジャンパー（情報収集班）を着用してください。

②杉原さんは、無線機（1ch使用、予備：2～4ch）を持参してください。

③郵便局側の非常階段をおりながら、非常階段内の安全確認と、屋内消火栓内に設置された非常電話の脱落確認を行ってください。なお、11階からは非常階段が二手に分かれるので、それぞれの確認を行ってください。

13時50分頃：8階指定避難階で合流、状況報告、A・Bグループに分かれ情報収集開始

Aグループ：豊泉、加瀬

　①8階指定避難階でBグループと合流し、非常階段内の安全確認・非常電話の脱落確認の情報を共有してください。

　②状況報告後、8階から5階までの指定避難階へ順次移動していき、指定避難階の状況確認を行うとともに、各フロアにいる緊急対応班より、指定避難階の安全確認情報と避難状況に関する情報収集を開始してください（参考：別添1　講義室階の講義状況、緊急対応班の配置）。

Bグループ：杉原、及川

①8階指定避難階でAグループと合流し、非常階段内の安全確認・非常電話の脱落確認の情報を共有してください。

②状況報告後、Aグループから入手した非常階段内の安全確認・非常電話の脱落確認の情報を記憶し、防災センター（エステック情報ビル・B1階）へ移動を開始してください。

※13時50分頃：学長より大学本部の立ち上げアナウンスがあります。

13時50分頃から14時頃：無線機での情報伝達・共有、防災センターへの報告

Aグループ：豊泉、加瀬

　①8階から5階までの指定避難階へ順次移動していき、指定避難階の状況確認を行うとともに、各フロアにいる緊急対応班より、指定避難階の安全確認情報と避難状況に関する情報収集を行ってください。

　②豊泉さんは、5階までの情報収集を終えたら、無線機（1ch使用、予備：2～4ch）を使って、Bグループへ指定避難階の安全確認情報と避難状況に関する情報伝達を行ってください。

※京王プラザホテル側非常階段付近から防災センターへの無線がつながりにくいようです。できるだけ郵便局側へ移動して、Bグループへ情報伝達を行ってください。

無線機での報告例（緊急対応班の村上→大学本部・情報収集班の山口）

緊急対応班・村上：（報告）緊急対応班の村上より大学本部の情報収集班へ。応答願います。

　　大学本部・情報収集班・山口：（応答）大学本部の情報収集班、山口。

　　緊急対応班・村上：（報告）大学地下1階玄関前より報告。要援護者とその介助者が地下1階玄関前に多数集まっています。受入の許可を要請します。以上。

Bグループ：杉原、及川

①防災センターへ速やかに移動してください。

②杉原さんは、無線機（1ch使用、予備：2～4ch）を使って、Aグループからの指定避難階の安全確認情報と避難状況に関する情報を入手し、防災センターへ非常階段内の安全確認情報、指定避難階の安全確認情報を報告してください。

※14時前：防災センターより、指定避難所・非常階段の安全情報・緊急通報情報に関するアナウンスがあります。

14時頃から14時10分頃：指定避難所、防災センター、警備室の情報収集・伝達

Aグループ：豊泉、加瀬

　①継続して、8階から5階までの指定避難所の避難状況・安否確認状況を収集してください。

②豊泉さんは、無線機（1ch使用、予備：2～4ch）を使ってBグループへ情報伝達してください。

　③豊泉さんは、無線機（1ch使用、予備：2～4ch）を使ってBグループから防災センターや警備室の状況などを入手してください。

Bグループ：杉原、及川

①非常電話により防災センターへ報告された緊急通報情報等、IP電話や無線機により警備室へ報告された緊急通報情報等を収集してください。

②杉原さんは、無線機（1ch使用、予備：2～4ch）を使ってAグループへ情報伝達してください。

③杉原さんは、無線機（1ch使用、予備：2～4ch）を使ってAグループからの指定避難所の避難状況・安否確認状況などを入手してください。

14時10分頃から14時20分頃：大学本部へ参集、状況報告

全員

上記の対応が終わったら、2階JobStaiton前・大学本部へ参集し、状況報告を行ってください。

14時20分頃から16時：体験型訓練等の情報収集開始、大学本部等への状況報告

全員

報告後は、各体験型訓練会場へ移動し、各訓練会場を見回り、無線機（1ch使用、予備：2～4ch）使って訓練の状況（空き状況、学生の参加状況など）を随時報告してください（別添2）。

※上記時間帯頃には、研究室階に設置している無線機が大学本部に届けられていると思いますので、加瀬さん、及川さんはそれを受け取って、各訓練会場へ移動してください。

ご協力のほど、どうぞよろしくお願いします。

別添2

講義室階の講義状況（※学生数は講義登録者数より引用）、緊急対応班の配置

○9階設計室担当：入学課・田中

　講義：A-0931教室（木下先生(専)、建築系学生：30名）

　※9階建築設計室・今井と協力し発災対応による各種訓練を行い、教員・学生を避難誘導

　（発災対応訓練の資料を参照）

○8階講義室担当：経理課・久家、経理課・定居

　講義：A-0811教室（柴田先生(専)、機械3年：99名）、A-0815教室（塩田先生(専)、化学3年：36名）、A-0862教室（小林先生(専)、機械3年：91名）

　○7階講義室担当：創立125周年事務室・平間、研究推進課・相田

　　講義：A-0712教室（大友先生(専)、情報3年：50名）、A-0715教室（川喜田先生(専)、化学3年：52名）、A-0762教室（陸名先生(非)、情報学部1年：53名）、A-0765教室（河村先生(専)、化学3年：45名）

　○6階講義室担当：新宿教務課・池田、広報課・ 本間課長補佐

　　講義：A-0611教室（D・トーマス(非)、情報学部1年：28名）、A-0615教室（建石先生(専)、

情報学部3年：69名）、A-0652教室（庄司先生(非)、情報学部3年：69名）

○5階講義室担当：広報課・鈴木、大学院課・上野

　講義：A-0514教室（長谷川先生(専)、学生（混合）：58名）、A-0542教室（小柳先生(専)、情報学部2年：258名）

○4階講義室担当：新宿学生課・臼杵

　　講義：A-0471教室（小久保先生(専)、大学院生：26名）

※中層棟講義室の教員・学生の誘導などは、中層棟4階事業部事業課が担当

　　B-0523教室（カーニー先生(専)、情報学部2年：1名）、B-0526教室（菅野先生(非)、情報学部2年：32名）、B-0630教室（金丸先生(専)、GE学部3年：33名）

※10階、11階の講義室の教員・学生の誘導などは、12階・13階大学・法人事務室が担当

　　A-1114教室（牧野先生(専)、情報学部1年：24名）、A-1114教室（高橋先生(非)、情報学部1年：28名）、A-1015教室（足立先生(専)、情報学部2年：1名）

別添2

体験型訓練、学習型訓練、講演型訓練、展示（工学院大学）

訓練場所：

体験型訓練：B1階、1階、4階、エステック広場、エステッビル南側玄関前

学習型訓練・講演型訓練：講義室、1階アトリウム

展示：3階、アーバンテックホール

訓練時間：14時30分頃から16時（※訓練の進捗状況によって多少前後することがあります）

協力機関：

体験型訓練：新宿消防署、日本赤十字社、新宿区、NTT東日本

講演型訓練：損保ジャパンリスクマネジメント(児島氏)、東京医科大学病院八王子医療センター

展示：TG情報ネットワークサービス、損保ジャパンちきゅうくらぶ、警視庁

実施内容：

①学習型訓練（511教室、514教室、615教室、652教室を予定)

14時30分頃から15時頃

建築・学生がファシリテータ役として防災ゲーム・クロスロードを実施

②講演型訓練

14時30分頃から15時頃（542教室を予定）

講師：損保ジャパンリスクマネジメント・児島氏（稲村の火に祈りをこめて）

　　15時30分頃から16時（1階アトリウム）

　　　講師：東京医科大学病院八王子医療センター・医師

③体験型訓練（14時30分頃から16時）（※訓練進捗状況により時間が多少前後することがあります）

・B1階（14時30分頃から16時）：応急救護訓練（AED：日本赤十字社）、ロープ訓練（新宿区）

・1階アトリウム（15時頃から16時）：171体験・Web171体験（NTT東日本、公衆電話・災害時優先電話・長距離無線LAN）

・エステック広場（14時30分頃から16時）：初期消火訓練（水消火器：新宿消防署）、炊き出し訓練（学生、生協・食堂部）、避難所開設訓練（職員）

（雨天時、初期消火訓練中止、その他規模縮小して校舎内で実施）

・エステック南側玄関前（14時30分頃から16時）：起震車体験（新宿区、雨天時中止）

・高層棟4階廊下（14時30分頃から16時）：煙体験（新宿消防署）

・3階、アーバンテックホール：展示・体験（14時30分頃から16時）

稲むらの火を中心とした防災CSRの活動展示（損保ジャパンちきゅうくらぶ）、災害現場パネル展示（新宿警察署警防課）、携帯電話による震度情報受信体験・展示（TG情報ﾈｯﾄﾜｰｸｻｰﾋﾞｽ）



工学院大学B1階（14時30分頃から16時）



1階アトリウム（171体験：15時頃から16時、講演：15時30分頃から16時）



エステック広場およびエステック玄関南側（14時30分頃から16時）



工学院大学高層棟4階廊下（14時30分頃から16時）